いしおか 社協だより

笑顔と元気しあわせ応援!

Ishioka City Council of Social Welfare

■主な記事内容

令和８年度事業計画 …… P２
令和８年度収支予算 …… P３
社協設立20周年記念誌・社協功労者表彰 …… P４
ボランティア活動紹介等 …… P５
募集 …… P６
お知らせ …… P７
善意銀行感謝の報告 …… P８

石岡市社会福祉協議会設立20周年記念誌を発刊!!

社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会　第94号　令和8年6月1日

令和８年度事業計画

石岡市の人口は、令和８年１月１日時点で６９，１９２人（住民基本台帳）となり、初めて７万人を下回った昨年同時期と比べ更に７３１人減少しました。また、人口のピーク時（平成７年）であった出生数は、年７００人を超えていましたが、この30年間で半減し、合計特殊出生率も年々低下しています。少子高齢化や人口減少に伴うなかで、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、ひとり親世帯などの支援を必要とする世帯は増加しています。また、ひきこもり、ニート、８０５０問題、ヤングケアラー、身寄りのない高齢者への支援など新たな諸問題も顕在化し、「お互いを 思いやり 支えあう」地域共生社会の実現に向け、地域での助け合いや地域コミュニティの活性化などが不可欠です。

石岡市社会福祉協議会では、地域福祉を取り巻く状況の変化を踏まえ、地域福祉を推進する中心的な存在としてだけでなく、住民や地域活動団体との良好な関係性の構築、行政との連携・調整役としての機能を高め、多様な課題に積極的に事業を展開してまいります。

令和８年度は、石岡市社会福祉協議会の行動計画である「石岡市地域福祉活動計画」の計画期間が満了を迎えることから、市の石岡市地域福祉計画との整合性を図りつつ、次期５年を計画期間とする改定を進めます。

引き続き、高齢者・障がい者・子ども・生活困窮者等への支援事業を実施するとともに、若い世代へのボランティア活動促進に力を入れ、次代を担う人材の発掘・育成にも努めてまいります。

基本理念　お互いを思いやり支えあう　ずっと住み続けたいまち　いしおか
～誰一人取り残さないまちづくり～

基本目標１　地域がつながる仕組みづくり

人口減少社会が進展し、高齢化率がますます高まる中、多文化共生の視点を加え、みんなが住み慣れた地域で暮らし続けていくためには、地域包括ケアシステムの構築が求められており、そのためには生活支援体制の整備が急務となります。市の行う福祉・コミュニティ施策との調整のもと、関係団体とのさらなる連携強化を図ります。

基本目標2　みんなに寄り添う福祉サービス

高齢者や障がい者が地域で健康な生活を維持し続けることができる支援策を推進してまいります。子育て世帯・子どもへの支援としては、経済的支援等を行っていくとともに、ヤングケアラー等の新たな課題に対しても支援策を進めます。また、生活困窮者への支援を引き続き進めるとともに、相談機能・体制の充実に努めます。

基本目標3　地域を支える組織・人づくり

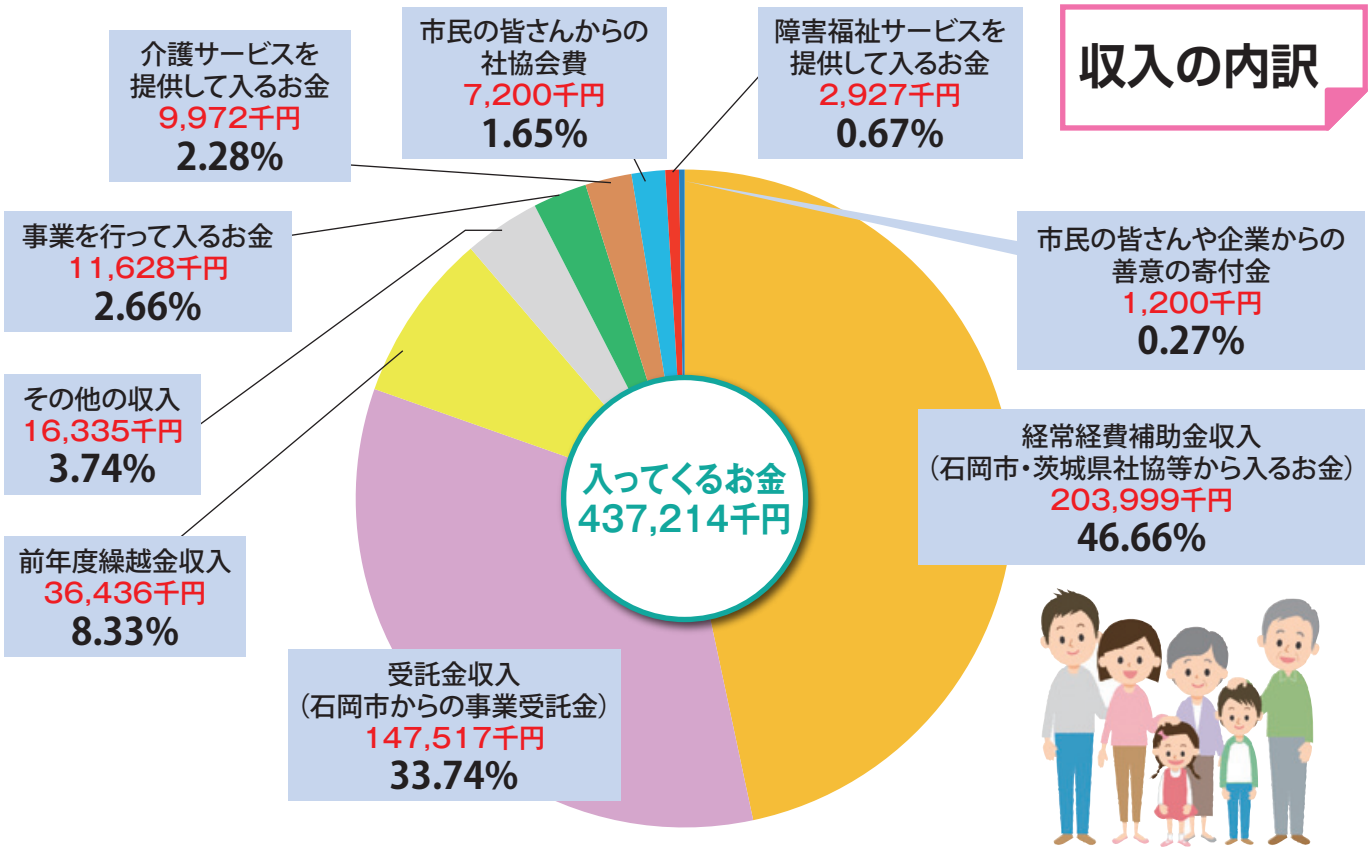
市内ボランティア団体の活動を引き続き支援します。また、若い世代のボランティア活動への働きかけを積極的に行うなど、新たな人材の発掘や育成を支援し、ボランティア活動を応援します。地震災害等も含めて被災地支援を行うボランティアの登録を進めます。また、災害時のボランティア受け入れを行う「災害ボランティアセンター」の立ち上げを速やかに行える体制を整えます。

基本目標4　未来に向けた組織運営

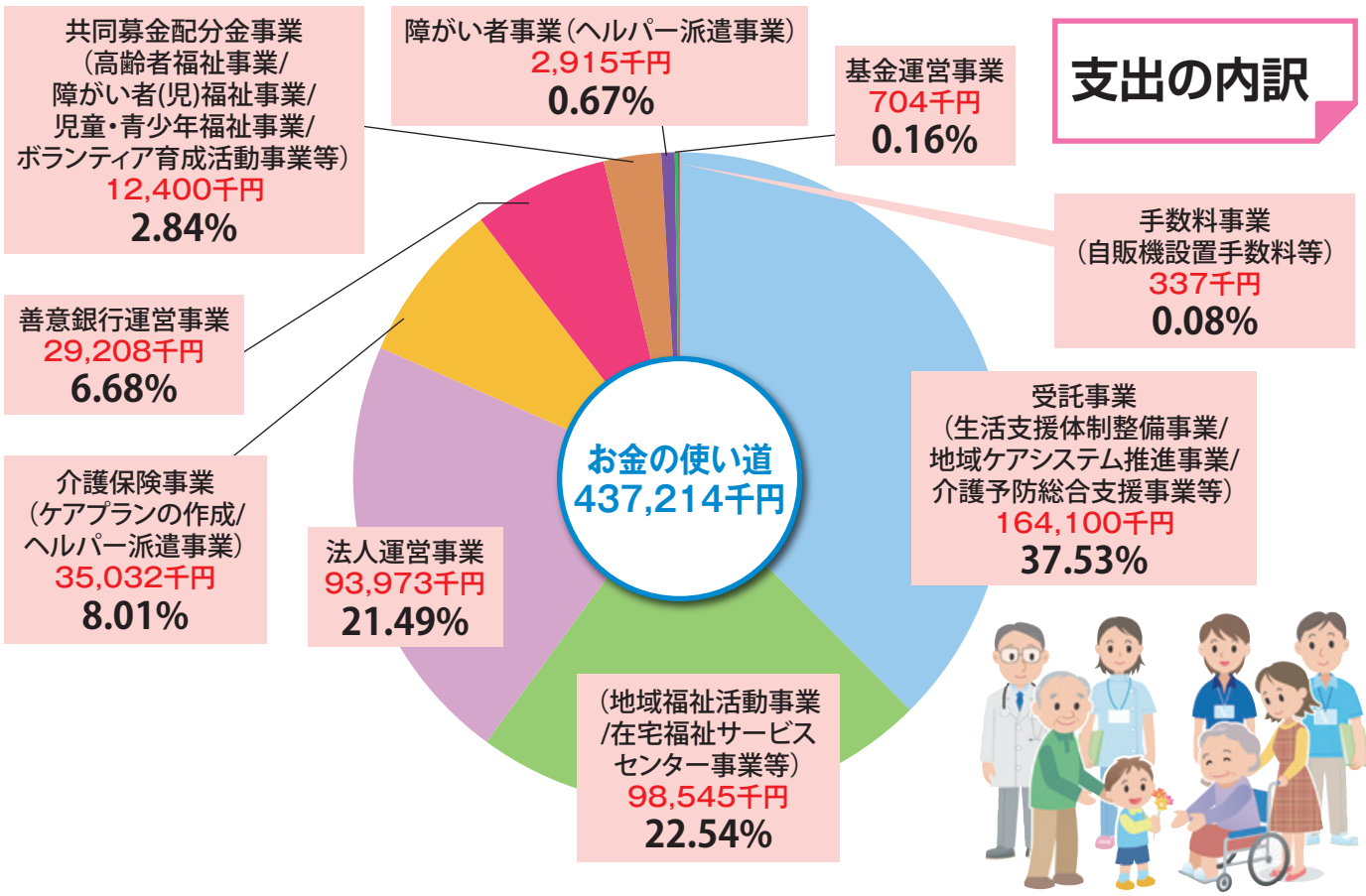
会費等自主財源の確保に努めるとともに、新たな自主財源の増強策を検討します。また、事業の広報・ＰＲの重要性を踏まえ、情報発信の充実を図ります。

令和8年度 収支予算

収入の内訳



支出の内訳



石岡市社協設立20周年記念誌を発行しました

令和7年12月1日に石岡市社会福祉協議会と八郷町社会福祉協議会が合併して20周年を迎えたことを記念して、石岡市社会福祉協議会設立20周年記念誌を発行しました。

石岡市社会福祉協議会が設立した平成17年12月1日からの軌跡として、各種事業や社協合併記念式典、各種事業の推移、また社協役員や関係ボランティアさんにインタビューを実施して、多くの皆様からいただいたあたたかいメッセージを掲載させていただきました。

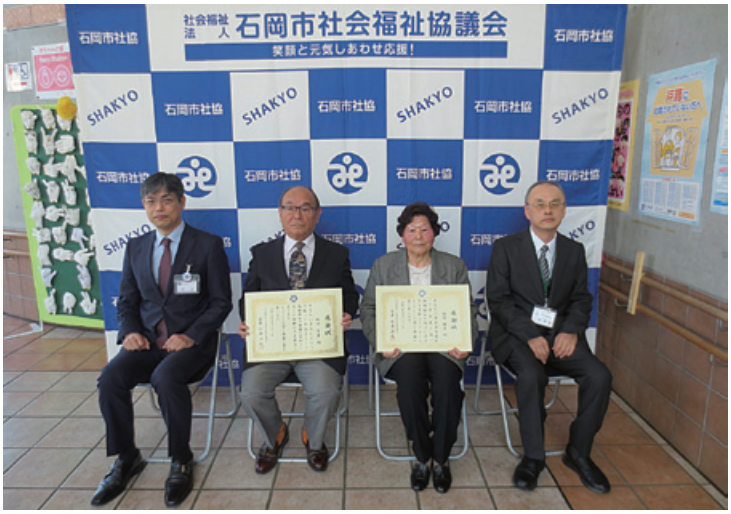
今回の記念誌に、石岡市社会福祉協議会会長を始めとする理事・評議員の役員の皆様やボランティアさん、茨城県社協会長や石岡市社協に貢献された皆様におかれましては、記念メッセージをお寄せ頂きありがとうございました。

石岡市社会福祉協議会功労者に感謝状授与を行いました

令和8年3月21日、永年にわたり社会福祉協議会に対して多大な金銭の寄付を頂いた方や社会福祉協議会事業への協力活動を行って頂いた方に対して、感謝状の授与を行いました。

功労者への表彰は、市と共催した石岡市地域福祉講演会の際に実施しました。

受賞された皆様おめでとうございます。



受賞された皆様

左から中山常務理事、松﨑　守男様（元心配ごと相談員）、飯村　勝子様、加藤事務局長

社協表彰式典

感謝状受領者

地域福祉活動、善意銀行へ寄付等について功績が顕著な方　（敬称略・順不同）

表彰区分	個人名
地域福祉活動への功労	松﨑　守男
善意銀行への寄付	飯村　勝子

「広報石岡」・「社協だより」音訳CDの無料配布!

石岡市ボランティア連絡協議会加盟の「ひびきの会」（音訳ボランティア）では、月に複数回「広報石岡」と「社協だより」を音訳編集し、オリジナルCDマガジンを、視覚障がいのある方に無料で配布しています。

市内在住で、視覚障がいがある方や高齢の方で、CDを希望される方は社会福祉協議会までご連絡ください。

―問い合わせ先―

石岡市社会福祉協議会　本所
住所：石岡市大砂10527-6　ふれあいの里石岡ひまわりの館内
電話：0299（22）2411　FAX：0299（22）2440

令和7年度 手話奉仕員養成講座を修了しました

令和7年5月から令和8年2月までの10か月間、「手話奉仕員養成講座」を全30回（入門過程15回、基礎課程15回）開催しました。

手話奉仕員とは、聴覚障がい者の生活を理解し、手話でコミュニケーションがとれる方のことです。

当講座は、聴覚障がい者や聴覚障がいについての理解を深めるとともに、手話でコミュニケーションがとれるよう、日常会話程度の基礎的な手話技術を習得することを目的としています。

12名の受講者が修了証を受領しました。

ふれあいの里石岡ひまわりの館内にフードバンク茨城「きずなBOX」を設置しました

NPO法人フードバンク茨城と石岡市社協が連携し、令和8年4月に「きずなBOX」を設置しました。

「きずなBOX」は、市民の方が気軽に食品を寄付できるよう設置する食品寄付BOXです。

ご家庭で余分になってしまった食品を提供いただき、食品ロスの削減や生活困窮者等の支援につなげます。

募集　社協会員の募集

石岡市社協が進める地域福祉事業（各種貸出事業、高齢者福祉事業、障がい者（児）福祉事業、児童・青少年福祉事業、ボランティア育成事業等）は、市民の皆様の参加・協力・支援によって成り立っています。社協会員は、社協が推進する事業に賛同し、会費によって資金面から支えていただくサポーターです。

石岡市の地域福祉増進のために皆様のご協力をお願いいたします。

社協会員会費の目安
一般会員500円から
特別会員2,000円から

募集　生活サポーターさん募集！（在宅福祉サービス）

石岡市社協では、住民参加型の福祉サービス『在宅福祉サービスセンター事業』を実施しており、生活サポーター（協力員）を募集しています。

活動内容　生活支援（掃除、洗濯等）、子育て支援、病院や公共機関等への送迎支援
※送迎サービスについては専門の講習会（無料）を受講していただいてからの活動となります。

活動日　月曜から金曜日で活動できる日（土･日･祝日及び12/28～1/5を除く）
※活動は週に1回でも可能です。

活動料金　1時間600円（午前9時～午後5時）
※時間外（午前7時～9時、午後5時～7時）は1時間900円／交通費別途支払い

募集　高齢者健康農園　利用者募集　利用無料

土に触れて、健康でいきいきとした毎日を過ごしませんか？

石岡市社協では、高齢者の皆様が健康で生きがいのある生活を営むため、野菜や草花などを栽培できる農園を無料で貸し出しています。

現在、３か所の農園で空き区画があります。ぜひこの機会にご利用ください。

募集内容
- 対 象 者：市内在住で 60 歳以上の方
- 利用条件：1 世帯につき 1 区画まで

農園所在地
- 旭 台 農 園（旭台 2－3623－1）
- 鹿の子農園（鹿の子 2－2735）
- 杉 並 農 園（石岡 2217－7）

※各農園の空き区画についてはお問い合わせください。

募集　食料支援にご協力をお願いいたします

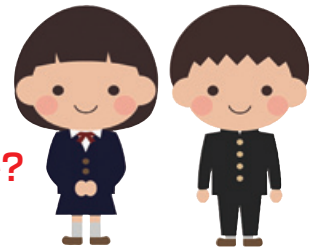
ご家庭や職場で眠っている食品はありませんか？　食品ロスの削減にもつながります！

◎お寄せいただきたいもの
▶常温保存ができるもの
▶賞味期限が3か月以上あるもの
▶未開封のもの
▶米、パックライス、レトルト食品、インスタント麺、乾麺、缶詰、のり、ふりかけ等

◎お受けできないもの
生鮮食品（野菜や果物、肉魚類）
▶手作りの加工品　▶冷蔵又は冷凍食品
▶開封されているもの　▶アルコール類
▶カビや異臭、変色、虫のわいている米
※上記の食品類はお持ちいただいてもお受け取りできませんのでご注意ください

お願い

お譲りください 石岡市内中学校制服＆体操着



卒業などにより、着用しなくなった制服や体操着はありませんか?

ご提供していただいた制服と体操着はクリーニング後、必要としているご家庭へ貸し出しを行い、有効活用いたします。

現状のままお持ちいただいても結構ですが、**着用可能なもの**をお願いします。また、汚れが目立つものや破損が激しいものは、お受けできませんのでご注意ください。

お知らせ

ベビーカー・バギーを貸出します

市民の皆様から寄付していただいたベビーカー・バギーをクリーニング後に貸し出しています。

※双子用ベビーカー・バギーもありますが、数に限りがございますので、事前にお問い合わせください。

○利用条件　市内に住所を有する方で、乳幼児及び就学前の児童を養育している保護者又は養育者
○利　用　料　５００円
○貸出台数　1世帯につき1台。だたし、多胎児のいる世帯には人数に応じて貸出し
○貸出期間　２年以内

お知らせ

法律の専門職による成年後見制度相談会

成年後見制度の実務に携わる弁護士・司法書士に直接相談できるチャンスです。

「金銭管理ができなくなった時にどうしたら良いか知りたい」「障害のある子どもの将来が心配」等、成年後見制度に関する相談を無料で応じます。事前の予約が必要です。

実施場所	ふれあいの里石岡ひまわりの館　工作室		
実施日/相談員	6月18日(木)/司法書士	7月16日(木)/弁護士	8月20日(木)/司法書士
実施時間	１３：３０～１６：００		
定員	各日４名程度	費用	無　料
申込先	石岡市社会福祉協議会本所　☎ 0299（22）2411　FAX 0299（22）2440		

お知らせ

心配ごと相談

日頃悩んでいること困っていることについて、相談員が親身に、問題解決に向けてアドバイスをいたします。相談は無料、個人の秘密は守ります。予約は不要です。

	石岡地区	八郷地区
実施場所	石岡市役所本庁舎１F　相談室	八郷総合支所３F　302会議室
実施日	7月3日・17日・31日 8月14日・28日 9月11日・25日（全て金曜日）	7月9日・23日 8月6日・20日 9月3日・17日（全て木曜日）
実施時間	１３：００～１５：００　（受付：１４：３０まで）	

善意銀行 感謝の報告

心温まるお気持ちをお寄せいただきまして、誠にありがとうございます。
お預かりしました善意は、地域福祉の向上のために活用させていただきます。

令和8年2月1日から令和8年4月30日まで（順不同・敬称略）

物品の部

坂場　誠一	食料品	17点
パールショップともえ石岡店	お菓子	2箱
カーブス石岡杉並	食料品	410kg
水戸ヤクルト販売株式会社	ポータブル電源用ソーラーパネル ベビーカー バギー	1台 2台 9台
株式会社ベイシア石岡東光台店	食料品	20.4kg
みんなのマルシェ	食料品	8点
普門寺	食料品	10箱
生長の家	食料品等	2箱
石岡ライオンズクラブ	食料品	587点
いきいきミニサロン若松東地区 代表　飯塚　久	プラチナ応援券	14枚
八郷たんぽぽの会	プラチナ応援券	4枚

匿　名	◇プラチナ応援券　◇米　◇食料品　◇缶詰

金銭の部

坂場　誠一	6,000円
土浦友の会	5,000円
ボランティアふくしバザー再販売上金	7,310円
ニュースポーツクラブ	4,819円
ハッピーハッピーゴルフ　代表　橋本　輝雄	10,600円
みんなのマルシェ	40,700円
有限会社茨城シー・ティー・ヴィー・サービス	50,000円
匿名	496円
匿名	50,000円
匿名	300,000円
石岡市ターゲット・バードゴルフ協会	11,403円

使用済切手・書き損じはがき

◆学校法人木村学園認定こども園石岡幼稚園　◆葦穂郵便局
◆石岡若松郵便局　◆株式会社ツムラ　◆匿名
◆(株)スズラン企画　◆石岡市ボランティア連絡協議会

水戸ヤクルト販売株式会社　様

カーブス石岡杉並　様

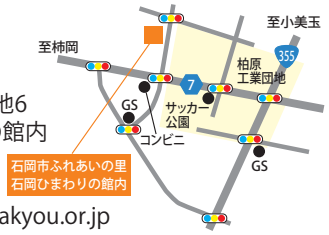
石岡ライオンズクラブ　様

問い合わせ・申込み
（土、日、祝日を除く）

社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会

本　所

〒315-0009
茨城県石岡市大砂10527番地6
ふれあいの里石岡ひまわりの館内
ＴＥＬ　0299（22）2411
ＦＡＸ　0299（22）2440
E-mail　shakyou@ishioka-shakyou.or.jp



八郷支所

〒315-0195
茨城県石岡市柿岡5680番地1
石岡市八郷総合支所複合施設3F
ＴＥＬ　0299（36）4311
ＦＡＸ　0299（36）4312
E-mail　shakyou@ishioka-shakyou.or.jp

ホームページ　https://www.ishioka-shakyou.or.jp/

今号の表紙デザイン（日本の伝統文様）

◆檜垣文（ひがきもん）・・・檜垣文は、日本の伝統的な文様のひとつで、檜（ひのき）の薄い板を斜めに組み合わせて編んだ垣（垣根）の形を図案化したもので、規則的に並んだ斜めの格子が特徴で、連続模様として織物や染物に用いられます。